

近所の方々と
協力するのが大事!

初期消火箱の使い方

特

集

こういうもの
もあるよ!



可搬式初期消火器具
(スタンドパイプ)

? 初期消火箱ってナニ?

消火栓を使用した初期消火器具が入っています。それぞれの町内会で初期消火箱を設置しています。

火災が発生した時、消火器が無い場合や消防車が到着するまでの間(※平均6分)地域住民の方々が協力して消火栓から水を出して、初期消火活動を行っていただくために設置しています。

※出展：令和元年版横浜市消防局年報業務統計

初期消火箱の中身は…?

- ・消火用ホース 3本
- ・バイカイ 1ヶ
- ・消火栓カギ 1本
- ・ツツサキ 1ヶ



手順

- ① 準備
- ・初期消火箱から必要器具を取り出し、接続する消火栓の場所まで持って行く
 - ・ホース1本の長さは20m、従って3本接続すれば60m先まで放水可能

② 消火栓の蓋を開ける

- ・消火栓の蓋の穴に消火栓カギのハンドル部分のツメを入れ、蓋をずらして開ける(足が蓋の下敷きにならないように注意!)



- ③ 放水始めの指示で
水を出す

③ (ホースを接続しない状態で) 給水口から水を出す

- ・消火栓カギの先を消火栓のスピンデル(バルブ)に差し込む
- ・消火栓カギのハンドル部分を両手で握り時計回りにまわす
- ・さび等で汚れた水を流し捨て、水がきれいになったことを確認し水を止める



始めは汚れた水が出ることも

ホースもツツサキも押し込んだ後、一回引っ張ってはずれないことを確認します

④ ホースを繋ぐ

- ・口径が違う差し口と受け口の場合はバイカイを使用してホースと消火栓の給水口を接続する(ホースにバイカイが付いたままの状態のものもある)
- ・カチッという音を確認するとともに、ホースを少し引っ張って接続を確認



⑤ その他のホースとツツサキを繋ぐ

- ・ホースを伸ばして必要な距離のホースを接続し、④と同様に接続を確認

⑥ 火元に向けて放水

- ・開栓者(消火栓を操作する人)は必ず「放水始め」の指示を受けてから消火栓カギを徐々に時計回りで数回まわして水を出す

⑦ 消火

- ・放水を止めるときは、放水者(ツツサキを持つ人)が「放水やめ」の指示を出す

【注意点】怪我防止のため、軍手・ヘルメットを着用し注意して取り扱ってください

